



鳴門病院だより

**理念**

私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し安全な医療を親切に提供することに努めます

目次：

感謝状をいただきました	1
戴帽・点火式	2
ブルーライト点灯式 5階東病棟改装のご案内	3
行事食のご案内 自動販売機設置	4
防災管理委員会の 取り組みについて	5
「大杉隼平ミニギャラリー リーin鳴門病院」第2弾 院内お掃除器具のご紹介	6
医師のご紹介 「地域医療支援病院」の 紹介率・逆紹介率	7
外来診療案内	8

ボランティアに参加し 感謝状をいただきました

令和3年6月から11月まで、アスティとくしまで実施された新型コロナウイルスワクチン大規模集団接種会場において、徳島県鳴門病院附属看護専門学校の看護学生15名がボランティアとして運営に参加しました。

このことに対し、令和3年11月3日（水）、アスティとくしまで感謝状贈呈式が行われ、徳島県知事より感謝状をいただきました。代表として今崎副校長が参加しました。

贈呈式では、看護学生の代表が新型コロナウイルスワクチン集団接種ボランティアを通しての思いを発表されました。ボランティアに参加した本校の看護学生も、学びの多い経験をさせていただきました。

今後も徳島県の地域医療に貢献できるよう、学習を続けていきます。



令和3年11月18日（木）、徳島県鳴門病院附属看護専門学校で、戴帽・点火式が行われ、第11期生35名が看護への道のさらなる第一歩を踏み出しました。

来賓、病院職員、上級生、保護者に見守られる中、一人ひとり喜来看護局長よりナースキャップを戴き、看護師を志す想いや決意を新たにしました。厳かな雰囲気の中、クラス全員で考えた「誓いのことば」を全員で唱和しました。



徳島県鳴門病院附属
看護専門学校
第11期生
戴帽・点火式

* 戴帽・点火式を迎えて *



徳島新聞に掲載されました

第11期生 戴帽・点火生誓いのことば

すべての患者様を思い、敬い、その未来を共に切り開くことができ、そっと寄り添うことができる看護師を目指します

適切な知識・技術をもち、安心・安全な看護を提供し、患者様やご家族から信頼されるよう、日々勉学に励みます

初心を忘れず、自ら考え行動し、医療チームの一員として、社会に貢献できるよう、向上心を持ち続けます

仲間と共に、たくさんの壁を乗り越え助け合いながら、進んでいくことをここに誓います

4月から約7か月、不安でいっぱいでしたが無事に戴帽・点火式を迎えることができ良かったです。これからも怠惰になることなく、今すべきことを着実にいき、自分の夢に向かって走り続けていきたいと思えます。今後、大きな壁を何度も乗り越えなければならない時がくるとは思いますが、34人の仲間と共に支え合い頑張っていきたいです。
尾上 羽蘭

無事に戴帽・点火式を迎えられ、先輩方と同じようにユニフォームを着ることができ、嬉しいです。これから困難や失敗があると思えますが信頼できる仲間と共に協力し、互いに高め合い夢に向かって前進していきます。向上心と責任感を持ち、知識と技術を磨き、自分の理想とする看護師に近づけるよう日々努力し続けます。
大野 ゆうか

4月に入学してから早くも半年が過ぎました。初めは自分が看護師になる姿を想像できませんでした。届いた白衣や聴診器などの医療機器を見ていると看護師に近づいているのだと実感します。これから学習や実習が大変になると思えますが、理想の看護師になれるよう頑張ります。
森 亜美



今年から新しいデザインになりました♡

ブルーライト点灯式



11月14日は世界糖尿病デーです。インスリンの研究者であるバンティング医師の誕生日を記念して、糖尿病啓発のシンボルカラーであるブルーにライトアップするイベントが世界中で行われました。当院でも2011年より中庭でブルーライトアップを毎年行っています。

また、今年はインスリン発見から100周年の特別な年でした。インスリンは今でも糖尿病の特効薬であり、1型糖尿病の患者さんにとってインスリンは生きていくために不可欠なものです。1921年にインスリンが発見されるまでは、1型糖尿病を発症した患者さんは2～3週間で痩せ衰えて亡くなることが避けられない運命であり、その

ほとんどは10歳前後の子供でした。それが、1922年にインスリン製剤が開発されてからは多くの子供が助かり、健康な生活に復帰できるようになりました。当時でもこのニュースは「奇跡の薬」として賞賛をもって広く知れ渡ることとなり、バンティング医師は、1923年にノーベル賞を授与されました。当時は、第一次世界大戦が終わったものの、スペイン風邪のパンデミックが連続して発生し多くの人々が亡くなっていたことから、特に希望に満ちたニュースとして迎えられたのだと思います。その100年後に当たる今年は、世界中で「インスリン発見100周年」のイベントが企画されていましたが、新型コロナウイルスのパンデミックで中止や規模縮小を余儀なくされてしまいました。感染症に翻弄されている状況は、医学が進んだ現在でも100年前とあまり変わっていないことを痛感させられました。糖尿病治療薬も数多く開発されましたが、2型糖尿病の患者さんは増加する一方であり、また、インスリンの恩恵は発展途上国ではほとんど届いておらず、100年前と同様、1型糖尿病は死に至る疾病です。これからもブルーライトアップは毎年行われると思いますので、青いイルミネーションが現れる時期には、糖尿病の現状を振り返ってもらえれば幸いです。

糖尿病・内分泌センター長 藤中 雄一

世界糖尿病デーに伴い、11月15日（月）17時からブルーライト点灯式を行いました。点灯式には看護学生も参加しました。



5階東病棟改装のご案内

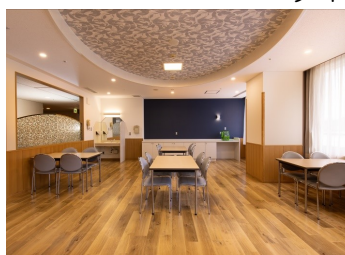
5階東病棟を改装し、新しく特別室Aを新設しました。また、4人部屋の一つを個室2部屋へ改修しました。

デイルームは壁に徳島の魅力を詰め込み、床は木目調に一新しています。

特別室A



デイルーム



天井には、鳴門の渦をイメージした壁画を、後方には、徳島伝統の藍色を配色しました。棚も色調を変更しております。



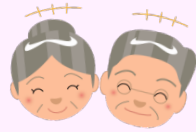
8月1日から個室料金を新設し、運用を開始しております。



行事食のご紹介



9月20日



【献立】

- ・ちらし寿司
- ・温野菜
- ・吸物
- ・栗のムース



9月23日

【献立】

- ・ご飯
- ・煮付け
- ・きのこの青じそ和え
- ・吸物
- ・おはぎ



産後祝膳リニューアル



【祝膳献立】

- ・赤飯
- ・ハンバーグ玉葱ソース温野菜添え
- ・えび湯葉包み
- ・本日のサラダ
- ・和洋2種のデザート盛り合わせ
- ・日替わり鉄強化食品

2021年10月より産後祝膳のメニューをリニューアルしました。扇型の黒盆に、食器を一部強化磁器に変更しました。ハンバーグのソースの味をあっさりとし、和風味にし、サラダをボリュームアップ、デザートを和洋の2種盛りにするなど見た目にも味にも変化を楽しめると思います。

出産後、少しでも食事を楽しんで頂けるよう願っております。



自動販売機設置



10月12日(火)より、7階エレベーター前に自動販売機を設置いたしました。お越しの際には、ご利用ください。



防災管理委員会の取り組みについて

防災管理委員会は、いつ起こってもおかしくない南海トラフ巨大地震に備え、昨年からは微力ながらも対策を練っているところです。令和3年は、職員向けの訓練や講習会をほぼ毎月計画、実施してきました。今回は、12月に実施した訓練についてご紹介させていただきます。

★カートコントロール選手権★

南海トラフ巨大地震が発生すると当院は約60分後に津波が襲来し、少なくとも地下、1階は水没すると予想されています。当院の地下1階には薬剤科、栄養管理科、管財課、中央監視室等がありますが、地震発生から津波襲来までのわずかな時間に地下からほんの少しでもリネンや食糧を3階に搬送することを計画しています。

既に6階に輸液や食糧は備蓄していますが、それに加えて病院内に閉じ込められるであろう数日を、少しでも条件よく過ごせることができたらと考えています。そのためには、物資を満載したカートを手際よく操りエレベーター※に搭載する必要があり、その訓練をカートコントロール選手権と題して、2日間で8チームが訓練を行いました。

検査技術科チームは、自主練習して臨むという力の入れようでした。当日初めて集合した混合チームは息がぴったりで快調に進んでいきましたが、エレベーターの行き先を間違えてしまい、それが大幅な時間のロスに繋がってしまいました。2日間行った結果は、テキパキ、テキパキ、無駄な動きは一切なし、确实・着実に仕事をこなした、医事企画課チームが優勝しました。これは日頃の勤務姿勢の延長からでた結果だと思います。要領とあふれる力強さ、素晴らしかったの一言でした。

※ 地下1階調理室内配膳用エレベーター
地下の荷物を上げることができる唯一のエレベーターです。大きな揺れがおきても、地震管制装置を付けていない為、エレベーターが壊れない限り、自家発電機が機能している間は運転可能です。



20代の本気見せます!!



外科病棟チーム

順位	チーム	タイム
優勝	医事企画課	1分42秒34
準優勝	検査技術科	2分35秒47
3位	外科病棟	2分46秒91

優勝目指して頑張ります!!



検査技術科チーム



準優勝



優勝

第1回カートコントロール選手権
チャンピオンの名に恥じないよう
日々研鑽してまいります



医事企画課チーム

『大杉隼平ミニギャラリーin鳴門病院』 第2弾 ～開催中～



令和3年6月30日（水）より開催しております『大杉隼平ミニギャラリーin鳴門病院』の展示写真を新しく入替いたしました。

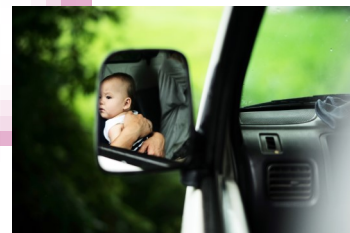
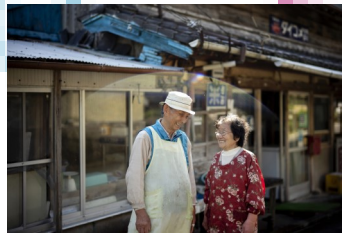
1階エントランスの10作品、また病棟の6作品も一新しております。風景画に加え温かみのある人物像も追加されております。ぜひ、ご観覧ください。

小松島市出身の俳優大杉隼平さん(故人)のご長男で国際的に活躍する写真家。

大杉隼平さん



写真の一部をご紹介します



院内お掃除器具のご紹介

おそうじロボット

10月11日（月）より、お掃除ロボットが院内を運行しています。只今、クリスマス仕様にて運行中です。

今後、お正月バージョンやひなまつり等、季節によって装飾を変更し運行予定です。

自動運行となりますので、安全面を考慮し、基本的には7時から8時までの運行になります。



ゴミ収集カート

ゴミ収集カートの側面を移動掲示板として活用しようということで、第1弾は、院内保育園の子供たちが作成した色鮮やかな絵が、12月8日（水）より掲示されております。



医師のご紹介

10月1日より当院
に赴任しました



循環器内科 医長
おおくし ゆういちろう
大櫛 祐一郎

地域の皆様のお役に立てるよう精一杯励んで
いく所存です。どうぞよろしくお願い致します。

《資格等》 日本内科学会 認定内科医
日本循環器学会 循環器専門医
日本超音波医学会 超音波専門医

《所属学会》 日本内科学会
日本循環器学会
日本超音波医学会
日本心エコー図学会
日本腫瘍循環器学会

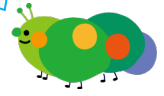


内科 医長
よしかわ あきな
芳川 明奈

精進してまいります。よろしくお
願いします。

《資格等》 日本内科学会 認定内科医

《所属学会》 日本内科学会
日本消化器内視鏡学会



「地域医

療支

単位 (%)

診療科	7月		8月		9月	
	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
内科	71.4	163.1	59.6	175.3	67.1	183.4
循環器内科	100.0	475.0	83.3	283.3	86.4	351.5
小児科	73.9	8.7	50.0	7.7	69.8	15.5
外科	100.0	850.0	75.0	125.0	80.6	166.1
整形外科	86.8	85.1	85.3	99.0	86.6	91.1
形成外科	106.7	53.3	62.5	50.0	86.2	22.3
脳神経外科	78.3	217.4	68.4	284.2	74.4	239.3
皮膚科	47.6	14.3	31.8	4.5	41.9	10.5
泌尿器科	84.2	100.0	81.0	114.3	92.0	117.0
産婦人科	73.1	50.0	66.1	32.3	68.1	36.8
眼科	40.0	180.0	40.0	60.0	60.0	132.0
耳鼻咽喉科	100.0	300.0	33.3	66.7	40.0	106.7
放射線科	100.0	171.4	100.0	133.3	100.0	144.4
救急科	0.0	333.3	0.0	500.0	10.0	275.0
計	78.4	115.4	68.6	112.1	76.0	113.9

【地域医療支援病院紹介率基準】

- ①紹介率が80%を上回ること
- ②紹介率が65%を上回り、かつ
逆紹介率が40%を上回ること
- ③紹介率が50%を上回り、かつ
逆紹介率が70%を上回ること

令和3年9月 紹介患者件数

154 医療機関より
529 件ご紹介いただき
ました。



編集・発行元

地方独立行政法人徳島県鳴門病院
病院広報委員会 編集長 漆川 敬治
〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32
TEL 088-683-0011(代) FAX 088-683-1860

鳴門病院



ホームページもご覧下さい♪
<https://naruto-hsp.jp/>



外 来 診 療 案 内

令和4年1月1日～

受付時間 午前8:30～11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

休 診 日 土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診療科名	月	火	水	木	金	備考
内科	新患外来	中野 綾子	長樂 雅仁	三木 真理	日浅 由紀子	宮城 順子
	一 診 (専門外来)	日浅 由紀子	藤本 浩史 午前(神経) 午後(検診2次)	中野 綾子 (血液)	三木 真理 (呼吸器)	武市 俊彰 (血液)
	二 診 (専門外来)	辻本 賀美	芳川 明奈	宮城 順子 (消化器)	大学医師	山村 篤司郎
	三 診	浅井 孝仁 (検診2次)	平岡 菜名	宮城 愛	川田 知代	長樂 雅仁
	四 診 (糖尿病内分泌)	藤中 雄一	藤中 雄一 糖尿病透析予防外来		藤中 雄一	藤中 雄一
五 診 (検診2次)						
循環器内科	一 診	山崎 宙	大榎 祐一郎	大学医師	大榎 祐一郎	山崎 宙
	二 診				ペースメーカー外来	心臓血管外科 第2・4週
小児科	一 診	小川 由紀子	北村 明子	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子
	二 診	北村 明子		北村 明子	アレルギー外来新患 (市岡 隆男)	北村 明子
	午 後 (特殊外来)		乳児健診	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)	
外科	一 診	坂東 儀昭 (新患のみ)	尾方 信也	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭
	二 診		松本 亮祐	松本 亮祐		
整形外科	一 診 (初診)	平野 哲也	千川 隆志 (脊椎脊髄)	横尾 由紀	高松 信敏	和田 一馬
	二 診	千川 隆志	邊見 達彦	高松 信敏	平野 哲也	千川 隆志
	手の外科	日比野 直仁	和田 一馬	日比野 直仁	横尾 由紀	日比野 直仁
	午 後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術
脳神経外科	午 前	阿川 昌仁	大畠 義憲	手術	大畠 義憲	阿川 昌仁
	午 後	(ドック・検査)	(ドック・検査)		(ドック・検査)	(検査・手術)
皮膚科	午 前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫
	午 後	(手術)	(手術)	(手術)	長江 哲夫	
泌尿器科	一 診	湊 淳	大学医師	湊 淳	小泉 貴裕	小泉 貴裕
	二 診		小泉 貴裕			湊 淳
産婦人科	一 診	漆川 敬治	炬口 恵理	山田 正代	漆川 敬治	炬口 恵理
	二 診 (10:30～)	山田 正代	漆川 敬治	炬口 恵理	山田 正代	
	午 後	漆川 敬治	炬口 恵理		山田 正代	
眼科	午 前	篠原 輝実 (大学医師)		藤原 亜希子 (大学医師)	仁木 昌徳 (大学医師)	大学医師
	午 後	篠原 輝実 (大学医師) 検査		藤原 亜希子 (大学医師) 検査	四宮 加容(第1週) 斜視・弱視外来 (大学医師) 仁木 昌徳 (大学医師)	大学医師 検査
耳鼻科	午 前		大学医師		大学医師	
放射線科	午 前	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ
	午 後	荒瀬 真紀	喜田 有佳里		音見 暢一	
	放射線治療		川中 崇			川中 崇
形成外科	午 前	山野 雅弘	山野 雅弘	手術	山野 雅弘	山野 雅弘
	午 後	手術	手術	手術	手術	手術
救急科	午前・午後	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝
緩和ケア	午 後	山村 篤司郎				

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください